

④ 衛 生 費

04-01-01-367	健康管理経費
--------------	--------

※事業カルテ作成対象外事業のため、事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇執行状況及び成果等

健康推進課の事業を円滑に推進するための経費

(円)

	年 度				
	27	28	29	30	元
経費合計	9,669,890	35,711,969	14,609,076	10,826,442	26,630,466
報酬 (嘱託職員報酬)	6,406,800	6,418,800	6,430,800	3,145,200	3,145,200
旅費 (嘱託職員通勤費等)	197,016	198,299	202,494	27,920	27,356
需用費 (消耗品・修繕料等)	1,107,684	1,366,779	981,331	1,023,390	817,171
役務費 (自動車保険料等)	118,514	147,824	115,914	142,504	115,903
委託料 (健康情報システム機器保守点検委託料等)	1,654,356	26,724,447	1,924,560	1,536,300	5,248,258
使用料及び賃借料 (複写機借上料等)	81,120	672,420	2,709,841	2,745,032	2,809,328
負担金・補助及び交付金 (救急業務連絡協議会補助金・使用済注射針回収事業補助金)	90,000	90,000	277,736	327,696	359,156
返還金・利子及び割引料 (医療保健政策区市町村包括補助金返還金)			1,951,000	1,785,000	2,756,000
公課費 (自動車重量税印紙購入費)	14,400	93,400	15,400	93,400	0
その他 (備品購入等)	0	0	0	0	11,352,094

04-01-01-368	健康センター管理経費
--------------	------------

※事業カルテ作成対象外事業のため、事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇執行状況及び成果等

1 健康センターの施設管理経費

	年 度				
	27	28	29	30	元
経費合計 (円)	45,836,558	53,351,610	438,779,110	39,931,918	45,796,223
需用費 (円) (光熱水費・修繕料)	13,410,147	10,899,801	12,229,330	7,479,255	9,104,736
役務費 (円) (電話料・保険料等)	1,661,507	1,689,969	1,730,236	1,769,358	1,905,639
委託料 (円) (保守・業務委託料)	27,245,832	40,761,840	59,009,504	30,683,305	31,949,048
工事請負費 (円)	0	0	365,810,040	0	2,836,800
備品購入費 (円)	3,519,072	0	0	0	0

2 工事請負費工事内容

年度	内 容
29	健康センター改修工事 健康センター改修工事に伴う電気設備工事 健康センター改修工事に伴う空気調和工事 健康センター改修工事に伴う給排水衛生設備工事
元	健康センター電気自動車充電設備設置工事 健康センター駐輪場内柵蓋設置工事

3 委託料主な内容

年度	内 容
27	健康センター昇降機保守点検委託料 健康センター空調自動制御機器保守点検委託料 健康センター空調和設備等保守点検委託料 健康センター清掃等管理業務委託料
28	健康センター昇降機保守点検委託料 健康センター空調自動制御機器保守点検委託料 健康センター空調和設備等保守点検委託料 健康センター清掃等管理業務委託料 健康センター改修工事基本・実施設計業務委託料
29	健康センター昇降機保守点検委託料 健康センター空調自動制御機器保守点検委託料 健康センター空調和設備等保守点検委託料 健康センター清掃等管理業務委託料 健康センター改修工事監理業務委託料
30	健康センター昇降機保守点検委託料 健康センター空調自動制御機器保守点検委託料 健康センター空調和設備等保守点検委託料 健康センター清掃等管理業務委託料
元	健康センター昇降機保守点検委託料 健康センター空調自動制御機器保守点検委託料 健康センター空調和設備等保守点検委託料 健康センター清掃等管理業務委託料

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	健康増進法・食育基本法			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち				
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり			
	施策	1	ライフステージに応じた健康支援と健康づくり			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	第3次多摩市食育推進計画					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	サブカルテに記載					

◇令和元年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和元年度の目標	健康都市を目指し、健康づくり推進活動を展開し、健康づくりの普及啓発に取り組む。平成28年度に作成したウォーキングマップを利用した事業を実施し、新たにウォーキングをする市民の増を目指す。第3次食育計画に基づき、市民及び関係機関と共に総合的・効果的に食育推進の普及に取り組む。	
予算の執行方法	サブカルテに記載	
事業の成果	地域における市民の自発的な健康づくり活動のきっかけとなる活動の推進を図った。 ライフステージに応じた食育の推進を図った。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
決算額(単位:千円)	4,666 千円	5,428 千円	4,644 千円	5,537 千円	4,468 千円
事業にかかる実コスト	37,874 千円	38,252 千円	35,895 千円	32,365 千円	28,146 千円
内 訳	直接経費				
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	2,788 千円	3,590 千円	2,766 千円	3,492 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	47 千円	45 千円	47 千円	40 千円
	一般財源	1,831 千円	1,793 千円	1,831 千円	2,005 千円
	間接経費				
職員人件費	32,780 千円	32,387 千円	30,845 千円	26,546 千円	
《従事人員数》	3.50 人	3.50 人	3.50 人	3.16 人	
その他の人件費	428 千円	437 千円	406 千円	282 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	サブカルテに記載	目標	-	-	-
		結果	-	-	-
成果指標 (アウトカム)	サブカルテに記載	目標	-	-	-
		結果	-	-	-

特記事項	-
------	---

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ ー 量 的	財 一 源 般		
*	*	*	*	-

サブカルテ (元年度決算) 健康づくり地域活動推進事業 健康推進課

04-01-01-370 健康づくり地域活動推進事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	健康増進法
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち	
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり
	施策	1	ライフステージに応じた健康支援と健康づくり
	関連する施策	-	-
関連する個別計画	-		
関連する報告書など	-		
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成3年度に国の「国民健康づくり対策」及び都の「健康づくり事業」施作を受け、モデル地区(4地区)にて開始。平成16年3月に「健康ウォーキングマップ」を発行。平成17年度より「多摩川さわやかウォーキング大会」を実施。平成29年2月に「多摩市ウォーキングマップ」を発行した。多摩川さわやかウォーキングのコースを変更し、多摩市内のコースを作成した。		

◇令和元年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和元年度の目標	健康づくり推進員と協働してウォーキングマップを活用した事業を実施する。また、より多くの市民が健康について関心を持ち、自らの健康を増進する機会として健康づくり推進事業を企画・実施し、市民の健康増進に寄与する。	
予算の執行方法	健康づくり推進員活動費(謝礼)、健康づくり推進員地区活動、研修に係る講師謝礼及び消耗品 健康づくり推進員活動案内作成業務委託	
事業の成果	地域での健康づくり事業の展開を図った。 市内のウォーキング経験を活かし「多摩ウォーキング大会」の新コースを完成した。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	3,456 千円	4,170 千円	3,413 千円	4,150 千円	3,174 千円	
事業にかかる実コスト	30,067 千円	30,463 千円	28,450 千円	26,623 千円	22,414 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	1,704 千円	2,495 千円	1,653 千円	2,263 千円	1,674 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	47 千円	45 千円	47 千円	40 千円	23 千円
	一般財源	1,705 千円	1,630 千円	1,713 千円	1,847 千円	1,477 千円
間接経費						
職員人件費	26,224 千円	25,909 千円	24,676 千円	22,262 千円	18,881 千円	
《従事人員数》	2.80 人	2.80 人	2.80 人	2.65 人	2.20 人	
その他の人件費	387 千円	384 千円	361 千円	211 千円	359 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	健康づくり推進員の地区活動及び啓発活動の開催	目標	67回	70回	35回
		結果	74回	63回	-
成果指標 (アウトカム)	延べ参加者数	目標	3,140人	4,000人	2,000人
		結果	4,317人	3,326人	-

特記事項 令和元年度の2.3月はコロナウイルスの影響で活動を自粛。令和2年度もコロナウイルスにより4~8月まで活動を自粛。

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 般		
B	B	B	イ	生涯にわたっての市民の健康の保持・増進を図っていく。 引き続き地域の健康増進のリーダーとして健康づくり推進員の育成に努める。

<健康づくり地域活動推進事業>

◇執行状況及び成果等

1 健康づくり地域活動推進事業状況

(1)健康づくり推進員の研修等

年度	研 修		役員会		全体会	
	回 数	出席者数	回 数	出席者数	回 数	出席者数
27	5回	169人	8回	64人	2回	117人
28	5回	231人	8回	57人	2回	138人
29	4回	156人	8回	63人	2回	139人
30	4回	145人	9回	71人	2回	128人
元	4回	126人	9回	72人	2回	107人

(2)健康づくり推進員活動状況

年度	回 数	参加者数	経費(推進員謝礼等)
27	62回	3,488人	2,804,500円
28	64回	3,575人	2,988,850円
29	68回	3,530人	3,074,200円
30	74回	4,317人	2,551,900円
元	63回	3,326人	2,879,559円

※コミュニティセンターまつりでの活動参加者数を含む。

サブカルテ (元年度決算) 健康づくり地域活動推進事業

健康推進課

04-01-01-370

食育の推進

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	健康増進法、食育基本法			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち				
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり			
	施策	1	ライフステージに応じた健康支援と健康づくり			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	第3次多摩市食育推進計画					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成17年6月食育基本法制定。平成20年度多摩市食育推進計画を策定、平成22年度多摩市食育ネットワーク推進連絡協議会を設置し、食育の推進を図る。平成25年8月に第2次多摩市食育推進計画、平成30年3月に第3次多摩市食育推進計画を策定し、全世代を対象とした食育支援の充実を図る。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成18年度

事業の目的、 令和元年度の目標	第3次多摩市食育推進計画に基づき、食育推進ロゴマークや野菜ファーストリーフレットを活用した総合的・効果的な推進を図る。また、重点PR項目「壮年期のBMI 25以上の人の率を減らす」について、食育講演会等の実施や関係部署と連携しながら取り組む。
予算の執行方法	食育応援隊講師謝礼、食育推進活動謝礼、食育関係消耗品購入費、食育計画関係等印刷製本費、補助金等
事業の成果	重点PR項目である「壮年期のBMI25以上の人の率を減らす」について普及啓発を行った。その一環として食育講演会を実施し、市民が食育に携わる機会を設けた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	1,210 千円	1,258 千円	1,231 千円	1,387 千円	1,294 千円	
事業にかかる実コスト	7,807 千円	7,788 千円	7,445 千円	5,742 千円	5,732 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	1,084 千円	1,095 千円	1,113 千円	1,229 千円	1,073 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	126 千円	163 千円	118 千円	158 千円	221 千円
間接経費						
職員人件費	6,556 千円	6,477 千円	6,169 千円	4,284 千円	4,377 千円	
《従事人員数》	0.70 人	0.70 人	0.70 人	0.51 人	0.51 人	
その他の人件費	41 千円	53 千円	45 千円	71 千円	61 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	食育推進活動(講師派遣など)回数	目標	30回	30回	30回
		結果	28回	25回	-
成果指標 (アウトカム)	食育推進支援(講師派遣など)人数	目標	2,200人	2,200人	2,200人
		結果	1,883人	1,724人	-

特記事項

-

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 般		
B	B	B	イ	第3次多摩市食育推進計画のに基づき、引き続き食育の推進を行う。また、3次計画の進捗状況の確認等を行う。

<食育の推進>

◇執行状況及び成果等

1 食育推進事業の開催状況

年度	内容	参加者数
27	出張教育(母子・成人) 17回 食育応援隊 8回 つむぎ館まつり(食育推進展示) 10月31日～11月1日 2016たま食育フェスタ(2日間) 2月13日～14日 市役所ロビー展示(6月食育月間)	272人 232人 252人 1,340人
28	出張教育(母子・成人) 19回 食育応援隊 5回 つむぎ館まつり(食育推進展示) 10月22日～10月23日 2017たま食育フェスタ(2日間) 2月11日～12日 食育講演会 6月26日 市役所ロビー展示(6月食育月間)	148人 167人 1,153人 124人
29	出張教育(母子・成人) 18回 食育応援隊 7回 つむぎ館まつり(食育推進展示) 7月22日～7月23日 2018たま食育フェスタ(2日間) 2月17日～18日 市役所ロビー展示(9月食生活改善普及運動月間)	263人 197人 168人 1,470人
30	出張教育(母子・成人) 17回 食育応援隊 9回 つむぎ館まつり(食育推進展示) 10月20日～10月21日 2019たま食育フェスタ(2日間) 2月16日～2月17日	209人 332人 141人 1201人
元	出張教育 17回 食育応援隊 9回 つむぎ館まつり(食育推進展示) 11月9日～10日 2020たま食育フェスタ(2日間) 2月15日～16日	187人 259人 129人 1,331人

事業カルテ (元年度決算)

健康推進課

04-01-01-371 母子保健事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	母子保健法第5条、8～17条				
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち					
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり				
	施策	1	ライフステージに応じた健康支援と健康づくり				
	関連する施策	A1-1	A1-3	A1-2	B1-2	—	
関連する個別計画	多摩市子ども・子育て支援事業計画						
関連する報告書など	—						
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和53年度に1歳6か月児健診を開始。平成9年4月に乳児及び3歳児健診等が都より移管され、12年、17年の法律施行により事業目的に虐待、発達障害の早期発見・支援が加わった。15年度から虐待早期発見のためのスクリーニングシステムを導入、平成19年10月から「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を開始した。平成25年度に未熟児養育医療制度の事務が都より移管。平成29年度から出産・子育て応援事業(ゆりかごとうきょう)を開始。						

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和元年度の目標	目的:妊娠届出から始まり、妊婦面接、妊婦健診、妊婦訪問、両親学級等を実施。出産後は、新生児訪問(こんにちは赤ちゃん訪問事業)、各種健診・相談事業等を実施し、親子が安心して地域で暮らせるよう事業を行っている。 目標:妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築のため、関係課、地域の関係機関等との連携・要支援家庭の早期発見と早期支援を行い、地域性を考慮した親子の健康支援の充実に努める。平成29年度より出産・子育て応援事業を開始し、妊娠期の面接と早期支援の充実をはかる。
予算の執行方法	乳幼児健診その他事業に係る報償費(講師謝礼・謝礼)、需用費(消耗品・印刷製本費・修繕料)、役員費(郵便料・白衣等洗濯料)、委託料(妊婦・乳児健診・医師会・八南歯科医師会・島田療育センター等)、里帰り等妊婦健診受診費助成金、扶助費(未熟児養育医療)、令和元年度より新生児聴覚スクリーニング検査開始(委託料及び助成金)等
事業の成果	妊娠初期から出産、子育て期にかけて、必要なときに必要な支援やサービスを利用し、地域で孤立せず、安心して子どもを産み育てることができるよう行った。また、妊婦、乳幼児とその家族の健康の保持増進を進めた。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	120,011 千円	122,915 千円	127,173 千円	131,584 千円	125,152 千円	
事業にかかる実コスト	226,310 千円	231,305 千円	242,474 千円	243,447 千円	232,739 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	3,023 千円	2,306 千円	3,139 千円	3,612 千円	4,289 千円
	都支出金	9,121 千円	8,442 千円	14,278 千円	15,214 千円	14,445 千円
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	799 千円	906 千円	1,290 千円	918 千円	1,046 千円
	一般財源	107,068 千円	111,261 千円	108,466 千円	111,840 千円	105,372 千円
間接経費						
職員人件費	91,783 千円	90,683 千円	96,943 千円	89,887 千円	84,537 千円	
《従事人員数》	9.80 人	9.80 人	11.00 人	10.70 人	9.85 人	
その他の人件費	14,516 千円	17,707 千円	18,358 千円	21,976 千円	23,050 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	妊娠期の面接人数+パパママ学級・同窓会参加人数+乳幼児健診(3~4か月、6・9か月、1歳6か月、3歳)受診者数(見込)+妊婦健診票(超音波含)+新生児聴覚検査・里帰り等助成金利用者・赤ちゃん訪問・養育医療受療者延数(見込)	目標	23167	22440	21775
		結果	18190	17593	—
成果指標 (アウトカム)	3~4か月健診未受診者状況把握率	目標	100%	100%	100%
		結果	100%	100%	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方今 向後 性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的 的	財一 源般		
B	B	B	イ	母子保健法の一部改正にて、母子保健施策が児童虐待の発生予防、早期発見に資することに留意すべきことが明文化され、子育て世代包括支援センターが法定化されたことにより、今後、子育て関係課との連携のもと、ますます妊娠期から出産、子育て期にかけての途切れない母子保健施策の充実が必要となる。

<母子保健事業>

◇執行状況及び成果等

1 妊娠届出状況

年 度	妊娠の届 出をした 人数	妊 娠 週 数 内 訳					満11週以内 の届出割合
		満11週 以内	満12週 ～19週	満20週 ～27週	満28週 以上	不詳	
27	975	928	37	7	3	0	95.2%
28	1,020	966	42	8	4	0	94.7%
29	937	892	34	5	6	0	95.2%
30	923	885	28	4	6	0	95.9%
元	842	801	28	6	7	0	95.1%

2 母子健康手帳の交付 (人)

年 度	交付数	再交付数	合 計
27	975	32	1,007
28	1,020	30	1,050
29	937	19	956
30	923	29	952
元	848	27	875

3 保健指導票 (延人数)

年 度	妊婦	産婦	乳幼児	合 計	経費 (円)
27	0	0	0	0	0
28	0	2	1	3	1,542
29	1	1	1	3	20,231
30	1	2	2	5	22,673
元	0	1	2	3	18,774

4 訪問指導 (延人数)

年 度	妊婦	産婦	赤ちゃん訪問 (新生児訪問含む)	乳児・ 幼児等	合 計	経費 (円)
27	62	1,078	1,099	571	2,810	5,447,905
28	113	1,091	1,117	550	2,871	7,042,131
29	73	1,110	1,043	487	2,713	5,609,270
30	69	960	1,008	395	2,432	5,731,147
元	59	1,111	1,054	431	2,655	5,247,778

(赤ちゃん訪問には、4か月までの未熟児訪問も含む)

5 健康診査及び相談事業

① 妊婦健康診査

年 度	対象者数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
		受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数	受診者数
27	975	905	933	938	932	910	893	878	828	767	736	656	548	359	193
28	1,020	936	960	949	944	941	928	908	898	849	772	702	569	411	245
29	937	843	868	875	864	860	866	837	788	752	697	646	552	391	255
30	923	857	853	825	819	820	794	783	757	716	676	619	534	390	224
元	842	748	760	763	781	772	785	791	762	719	684	653	568	409	255

年 度	超音波	子宮頸がん 検査	新生児眼薬検査	経費 (円)
27	858			63,483,872
28	856	861		70,845,086
29	786	825		65,104,989
30	756	805		62,926,134
元	748	732	577	63,375,549

② 乳児（3～4か月児）健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費（円）
27	24回	1,058	1,042	98.5%	5,403,786
28	24回	959	938	97.8%	5,370,908
29	24回	989	959	97.0%	4,581,974
30	24回	916	884	96.5%	4,800,082
元	23回	874	861	98.5%	4,979,580

③ 産婦健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費合計（円）
27	24回	1,051	1,035	98.5%	1,473
28	24回	954	935	98.0%	1,473
29	24回	981	951	96.9%	1,473
30	24回	911	879	96.5%	0
元	23回	868	855	98.5%	1,473

④ 乳児精密健康診査

年 度	発行件数	受診者延件数	受診率	経費（円）
27	19	19	100.0%	34,032
28	24	24	100.0%	54,232
29	18	18	100.0%	34,858
30	21	21	100.0%	36,140
元	13	13	100.0%	18,529

（受診者は、その年度に交付された者とは限らない）

⑤ 乳児健康診査（6か月児・9か月児）

年 度	6か月児			9か月児			経費（円）
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	
27	1,058	987	93.3%	1,058	971	91.8%	13,163,713
28	959	978	102.0%	959	962	100.3%	12,929,859
29	989	983	99.4%	989	986	99.7%	13,309,967
30	916	899	98.1%	916	923	100.8%	12,338,586
元	874	881	100.8%	874	829	94.9%	11,659,217

⑥ 乳幼児経過観察健康診査

年 度	回数	予約者数	受診者数	受診率	経費（円）
27	12回	114	102	89.5%	896,458
28	12回	141	123	87.2%	887,850
29	12回	105	90	85.7%	853,020
30	12回	133	112	84.2%	909,962
元	12回	114	101	88.6%	830,546

（費用については、次の乳幼児発達健康診査を含む）

⑦ 乳幼児発達健康診査

年 度	回数	予約者数	受診者数	受診率
27	12回	60	53	88.3%
28	12回	44	40	90.9%
29	12回	50	45	90.0%
30	12回	34	31	91.2%
元	12回	23	21	91.3%

⑧ 1歳6か月児健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費（円）
27	24回	1,133	1,086	95.9%	6,555,458
28	24回	1,111	1,067	96.0%	6,397,028
29	24回	1,046	1,015	97.0%	5,965,536
30	24回	1,058	1,031	97.4%	6,929,190
元	23回	975	934	95.8%	7,009,450

⑨ 1歳6か月児精密健康診査

年 度	発行件数	受診者延件数	受診率	経費 (円)
27	12	14	116.7%	18,253
28	12	12	100.0%	15,126
29	12	10	83.3%	28,047
30	12	10	83.3%	10,002
元	18	19	105.6%	28,000

(受診者は、その年度に交付された者とは限らない)

⑩ 1歳6か月児経過観察健康診査 (心理)

年 度	回数	予約者数	受診者延数	受診率	経費 (円)
27	60回	333	301	90.4%	945,024
28	60回	292	265	90.8%	939,753
29	60回	299	269	90.0%	935,304
30	60回	271	248	91.5%	942,302
元	60回	254	234	92.1%	937,074

⑪ あそびのグループ

年 度	回数	対象者延数	来所者延数	来所率	経費 (円)
27	20回	294	250	85.0%	1,893,168
28	20回	360	303	84.2%	2,028,260
29	20回	360	288	80.0%	1,884,658
30	20回	350	294	84.0%	1,884,998
元	18回	237	203	85.7%	1,652,211

⑫ 3歳児健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費 (円)
27	24回	1,071	1,038	96.9%	7,489,454
28	24回	1,201	1,141	95.0%	9,375,907
29	24回	1,152	1,129	98.0%	8,342,163
30	24回	1,092	1,069	97.9%	9,552,688
元	23回	1,054	1,003	95.2%	10,687,103

(経費は視力・聴覚検査を含む)

⑬ 3歳児精密健康診査

年 度	発行件数	受診者延件数	受診率	経費 (円)
27	112	113	100.9%	149,307
28	130	145	111.5%	118,268
29	109	107	98.2%	60,901
30	147	132	89.8%	127,743
元	183	165	90.2%	105,742

(受診者は、その年度に交付された者とは限らない)

⑭ 3歳児経過観察健康診査 (心理)

年 度	回数	予約者数	受診者延数	受診率	経費 (円)
27	48回	226	185	81.9%	731,740
28	48回	240	214	89.2%	745,620
29	48回	236	208	88.1%	789,884
30	48回	242	213	88.0%	807,376
元	48回	238	209	87.8%	744,000

⑮ 育児相談

年 度	回数	予約者数	来所者延数	受診率	経費 (円)
27	12回	239	208	87.0%	621,090
28	12回	202	175	86.6%	737,220
29	12回	226	200	88.5%	805,770
30	12回	224	209	93.3%	927,180
元	11回	191	176	92.1%	785,960

⑯ ゆりかごTAMA

年 度	面接者数	経費 (円)
29	536人	11,979,793
30	656人	12,412,696
元	635人	11,614,717

6 教育

① 母親学級（母性科）：両親学級

年 度	学級数	開催日数	受講者数	経費（円）
27	10学級	30日	333	673,301
28	10学級	30日	342	588,268
29	10学級	30日	342	672,537
30	10学級	30日	335	778,871
元	9学級	27日	274	771,615

② 離乳食講習会

年 度	回数	受講家族数	経費（円）
27	6回	136	668,516
28	6回	139	578,051
29	6回	161	563,274
30	6回	171	821,347
元	5回	122	701,194

（経費については、次の離乳食ステップコースを含む）

③ 離乳食ステップコース

年 度	回数	受講家族数
27	6回	137
28	6回	148
29	6回	128
30	6回	113
元	5回	72

7 歯科健康診査及び幼児歯科相談事業

① 妊婦歯科健康診査

年 度	回数	受診者数	経費 (円)
27	5回	75	310,500
28	5回	74	311,000
29	5回	85	311,000
30	5回	86	302,400
元	5回	63	311,000

② 1歳6か月児歯科健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費 (円)
27	24回	1,133	1,085	95.8%	3,369,948
28	24回	1,111	1,064	95.8%	3,566,092
29	24回	1,046	1,015	97.0%	3,712,292
30	24回	1,058	1,028	97.2%	3,652,092
元	23回	975	933	95.7%	3,641,871

③ 3歳児歯科健康診査

年 度	回数	対象者数	受診者数	受診率	経費 (円)
27	24回	1,071	1,036	96.7%	3,095,548
28	24回	1,201	1,137	94.7%	3,214,292
29	24回	1,152	1,127	97.8%	3,389,392
30	24回	1,089	1,069	98.2%	3,299,492
元	23回	1,054	999	94.8%	3,306,471

④ 幼児歯科健康診査

年 度	健康教育		歯科健康診査		経費 (円)
	回数	受講者延数	回数	受講者延数	
27	24回	219	24回	928	3,757,860
28	22回	166	24回	817	3,845,617

(事業の効率化及び有効性を鑑み別事業⑤に再編し本事業は平成28年度で終了)

⑤ 2歳児歯科相談

年 度	回数	受診者数	経費 (円)
29	12回	208	2,439,342
30	12回	283	2,425,442
元	11回	229	2,289,726

(事業の効率化及び有効性を鑑み別事業④から再編し平成29年度開始)

8 里帰り等妊婦健診受診費助成金

年 度	申請者数	新生児聴覚検査	助成金額(円)
27	184		5,574,890
28	167		4,890,960
29	157		4,979,400
30	157		4,871,773
元	139	75	4,823,689

9 未熟児養育医療給付金

年 度	申請者数	経費 (円)
27	14	7,230,050
28	24	4,701,135
29	15	5,995,280
30	21	8,119,618
元	25	6,269,364

事業カルテ (元年度決算)

健康推進課

04-01-01-984

多摩市版地域医療連携構想策定事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち				
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり			
	施策	1	ライフステージに応じた健康支援と健康づくり			
	関連する施策	—	—	—	—	—
関連する個別計画	多摩市地域福祉計画、介護保険事業計画、高齢者福祉計画、障がい児福祉計画、障害福祉計画等					
関連する報告書など	多摩市地域医療データ分析報告書					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成30年度は、市内の医療機関の機能や役割を市民へ伝えるためのシンポジウム(健幸まちづくりシンポジウム:2回シリーズ)を実施した。 また、国保等レセプトデータの分析と課題の抽出を実施した。					

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成30年度

事業の目的、 令和元年度の目標	在宅療養の推進を始めとした本市における地域包括ケアシステム構築を推進するため、地域における「病病連携」、「病診連携」等の医療連携のあり方や医療資源の効率的な利用方法、在宅療養の推進等を図る、地域包括ケアシステムの構築に向けた「多摩市版地域医療連携構想」を策定する。
予算の執行方法	策定協議会委員謝礼、市民のニーズ調査・分析業務委託(ワークショップ運営を含む)業務委託料、消耗品購入費
事業の成果	多摩市版地域医療連携構想を策定し、必要な医療提供体制の確保に努め、効率的な医療介護の連携体制の充実を図る。 また、市民に「多摩市版地域医療連携構想」について分かり易く伝え、医療リテラシーの向上を目指す。

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	0千円	0千円	0千円	8,746千円	8,050千円	
事業にかかる実コスト	0千円	0千円	0千円	10,510千円	9,852千円	
内 訳	直接経費	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
		都支出金	0千円	0千円	0千円	8,745千円
		地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円
		一般財源	0千円	0千円	0千円	1千円
	間接経費	職員人件費	0千円	0千円	0千円	1,764千円
		《従事人員数》	0.00人	0.00人	0.00人	0.21人
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	多摩市版地域医療連携構想を策定する。	目標	—	策定	—
		結果	—	策定	—
成果指標 (アウトカム)	多摩市における地域医療に関する市民の意識アンケートの回収率 ①:30才以上の市民(n=10,524件) ②:要介護認定者(n=5,027件)	目標	—	40%	—
		結果	—	①39.6% ②43.1%	—

特記事項

—

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ ー 量 的	財 一 源 般		
N	N	A	ウ	医療リテラシーを市民へ高めるために事業展開をする必要がある。

<多摩市版地域医療連携構想策定事業>

◇執行状況及び成果等

【平成30年度】

(1) 健幸まちづくりシンポジウム

	開催年月日	需用費	参加者数
①	平成30年11月4日	2025年・地域医療のフギを探る！ ～周産期から終末期まで、その連携と役割について～	165
②	平成31年2月10日	知って安心、知って得する！ ～身近で支えるメンタルヘルスから認知症ケア～	162

(2) 多摩市版地域医療連携構想に向けたデータ分析

国民健康保険・後期高齢者医療・協会けんぽのレセプトデータ等から、疾患別・病床機能区分別などの集計と将来推計等を行い、報告書にまとめた。

【令和元年度】

30才以上の世帯から無作為抽出により10,542件、要介護認定者の方5,017件、乳幼児がいる世帯から500件を対象に市民の医療に関する意識調査を行った。併せて医療関係機関（一般診療所、歯科、薬局）を対象に意識調査を行った。また、「身近な医療」をテーマに市民ワークショップを開催した。

それらのデータやパブリックコメント（2人から7項目の提案）などを基に、医療・介護関係者などによる委員（多摩市版地域医療連携構想策定協議会）の議論を経て、多摩市版地域医療連携構想をまとめた。

(1) 多摩市版地域医療連携構想策定協議会

	開催年月日	需用費	出席委員数
①	令和元年8月30日	(1) 日常医療・在宅医療を支える医療連携 その1	10 (11)
②	令和元年10月21日	(1) 日常医療・在宅医療を支える医療連携 その2 (2) 災害時・救急の医療連携	10 (11)
③	令和元年11月25日	(1) 入院・退院時（転院時）の医療連携 (2) 周産期・小児医療に関する医療連携	9 (10)
④	令和元年12月23日	(1) 看取りに関する医療連携 (2) 多摩市の医療の全体像・将来像 (3) 多摩市版地域医療連携構想骨子(案)	8 (9)
⑤	令和2年2月3日	(1) 多摩市版地域医療連携構想(案)	10 (11)

※（ ）内の数字はワグザバーの参加者を含む

(2) 市民ワークショップ

	開催年月日	需用費	出席者数
①	令和元年7月28日	(1) 「地域の身近な医療」を考えよう その1 ・健康な時の医療、病気やケガの時の医療、在宅医療・介護と医療	18
②	令和元年9月14日	(1) 「地域の身近な医療」を考えよう その2 ・健康な時の医療、病気やケガの時の医療、在宅医療・介護と医療	20

※請負業者、市職員含む

(3) 多摩市版地域医療連携構想に向けた市民（医療関係機関含む）意識調査・データ分析

- ①30才以上の市民（②、③を除く）：10,524件、回収率：39.6%
- ②要介護認定者：5017件、回収率：43.1%
- ③乳幼児がいる世帯：500件、回収率：35.6%
- ④市内一般診療所：98ヶ所、回収率：62.2%
- ⑤市内歯科診療所：69ヶ所、回収率：65.2%
- ⑥市内薬局：38ヶ所、回収率：73.7%

【執行状況】

(円)

年度	報償費	需用費	役務費	委託料	事業費合計
30	286,000	36,934	30,960	8,391,600	8,745,494
元	430,200	34,846	0	7,584,500	8,049,546

※本事業は、東京都区市町村在宅療養推進事業を活用して、10分の10都補助金を充当

04-01-02-377 予防接種事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	予防接種法
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち	
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり
	施策	2	健康を支えるネットワーク
	関連する施策	-	-
関連する個別計画	-		
関連する報告書など	-		
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成26年度より、やむを得ない事情により市外で定期予防接種を受ける際の費用助成、先天性風しん症候群対策事業の抗体検査及び任意予防接種の費用助成を実施。平成26年10月より、水痘・高齢者肺炎球菌定期予防接種を開始。平成27年度より、定期A類予防接種の南多摩5市(八王子市・町田市・日野市・稲城市)相互乗入れを開始。平成28年度10月よりB型肝炎定期予防接種を開始。平成30年1月、高齢者肺炎球菌定期予防接種未接種者に対し再勧奨通知を実施。平成30年11月より、先天性風しん症候群対策事業の対象者を拡大。平成31年4月より、令和4年3月31日までを期限とし、風しんの追加的対策事業における風しんの抗体検査及び第5期定期接種を開始		

◇令和元年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和元年度の目標	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防や、個人の発病、重症化の予防のため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種(先天性風しん症候群対策)を実施する。	
予算の執行方法	ワクチン購入費、予防接種医師業務委託料など	
事業の成果	感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために予防接種を実施し、公衆衛生の向上及び増進に努めた。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
決算額(単位:千円)	305,674 千円	317,095 千円	321,297 千円	332,051 千円	322,747 千円		
事業にかかる実コスト	336,869 千円	336,129 千円	339,494 千円	350,412 千円	340,628 千円		
内 訳	直接経費	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	5,856 千円	
		都支出金	16,190 千円	15,172 千円	14,276 千円	18,452 千円	15,274 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		その他特定財源	12,167 千円	22,264 千円	22,194 千円	27,157 千円	25,189 千円
		一般財源	277,317 千円	279,659 千円	284,827 千円	286,442 千円	276,428 千円
		間接経費	職員人件費	28,097 千円	15,731 千円	14,982 千円	15,121 千円
《従事人員数》	3.00 人		1.70 人	1.70 人	1.80 人	1.80 人	
その他の人件費	3,098 千円		3,303 千円	3,215 千円	3,240 千円	2,433 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	予防接種ののべ接種者(予診のみも含む)	目標	48,902人	49,087人	51,400人
		結果	45,531人	42,982人	-
成果指標 (アウトカム)	麻しん・風しん予防接種(第1期)の接種率	目標	97%	97%	97%
		結果	103%	97%	-

特記事項	-
------	---

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
B	A	A	イ	予防接種施策は、感染症対策の基盤をなすものであることから、定期の予防接種の実施に係る経費は地方交付税によらず、国の責任において必要な財源を確保し、全国一律に実施されるべきであり、財政負担が市町村に及ばないように東京都や国へ働き続けていく。

<予防接種事業>

◇執行状況及び成果等

1 接種者数及び風疹抗体検査受検者数

(単位：件) (予診のみは含まない)

年度	4種混合	三種混合	二種混合	水痘	麻疹風疹	麻疹	風疹	日本脳炎	BCG	不活化ポリオ	子宮頸がん
27	4,288	10	756	2,340	2,282	0	0	4,344	1,040	345	3
28	4,100	1	789	2,064	2,155	0	1	4,687	979	152	7
29	4,017	0	801	1,982	2,128	0	0	4,091	1,003	80	3
30	3,753	1	905	1,995	2,075	0	0	6,038	917	23	11
元	3,630	0	914	1,786	2,006	0	0	5,004	897	5	21

年度	ヒブ	小児用肺炎球菌	B型肝炎	高齢者インフルエンザ*	高齢者肺炎球菌		先天性風疹症候群対策		風しんの追加的対策		合計
					定期接種	任意接種	抗体検査	任意接種	抗体検査	定期接種	
27	4,279	4,243		13,967	2,841		117	117			40,972
28	3,964	3,966	1,647	14,837	3,274		125	105			42,853
29	3,955	3,975	3,001	14,287	4,194		73	66			43,656
30	3,643	3,651	2,681	15,246	3,899		630	314			45,782
元	3,436	3,538	2,640	16,833	1,435		267	178	1,517	358	44,465

- ※ 不活化ポリオは平成24年9月1日、4種混合は平成24年11月1日から実施
- ※ 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌は平成25年度から定期接種として実施
- ※ 先天性風疹症候群対策事業は平成25年度から任意接種を実施、平成26年度から抗体検査を実施
- ※ 高齢者肺炎球菌・水痘は平成26年10月1日から定期接種として実施
- ※ 平成26年度から里帰り・入院等やむを得ない事情により、市内実施医療機関以外で受ける定期接種費用の償還払いによる助成を開始。件数には償還払いによる助成を受けての接種を含む。
- ※ 平成27年度から南多摩5市(八王子・町田・日野・多摩・稲城)の協定に基づき予防接種相互乗入を開始。対象は、A類疾病に係る予防接種を受けようとする乳幼児。件数には他市実施分を含む。
- ※ B型肝炎は平成28年10月1日から定期接種として実施
- ※ 先天性風疹症候群対策事業は平成30年11月1日より対象者を拡大して実施
- ※ 風しんの追加的対策事業は平成31年4月1日より実施

2 予防接種にかかる委託料内訳

年度	委託料	委託料内訳
27	174,550,917円	予防接種事務業務委託料 783,576円
		個別予防接種医師業務委託料 172,595,842円
		データ入力業務委託料 900,981円
		封入封緘等業務委託料 270,518円
28	185,809,271円	予防接種事務業務委託料 783,576円
		個別予防接種医師業務委託料 183,796,898円
		データ入力業務委託料 942,006円
		封入封緘等業務委託料 286,791円
29	151,378,488円	予防接種事務業務委託料 783,576円
		個別予防接種医師業務委託料 149,366,071円
		データ入力業務委託料 911,621円
		封入封緘等業務委託料 317,220円
30	201,339,700円	予防接種事務業務委託料 783,576円
		個別予防接種医師業務委託料 198,987,635円
		データ入力業務委託料 973,895円
		封入封緘等業務委託料 461,106円
元	199,898,715円	予診票翻訳業務委託料 133,488円
		予防接種事務業務委託料 790,836円
		個別予防接種医師業務委託料 195,722,928円
		データ入力業務委託料 980,180円
		封入封緘等業務委託料 2,404,771円

事業カルテ (元年度決算)

健康推進課

04-01-02-378

感染症予防事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち				
	政策	B1	生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり			
	施策	2	健康を支えるネットワーク			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	多摩市インフルエンザ等対策行動計画					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成19年度より、新型インフルエンザ対応のための防護服着脱訓練を実施した。40歳以上の市民を対象として胸部X線撮影を実施。平成21年度から法律により、結核健康診断の対象者とされていない年齢の受診者(65歳未満)から一部自己負担額(500円)を徴収することとした。					

◇令和元年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和元年度の目標	平成19年度より、新型インフルエンザ対応のための防護服着脱訓練を実施した。40歳以上の市民を対象として胸部X線撮影を実施。平成21年度から法律により、結核健康診断の対象者とされていない年齢の受診者(65歳未満)から一部自己負担額(500円)を徴収することとした。40歳以上の市民を対象として、結核健康診断を実施することにより、結核を早期発見し感染を防ぐ。	
予算の執行方法	感染症発生時、患者宅等の消毒業務作業委託 防護服等の購入 胸部X線撮影業務委託	
事業の成果	新型インフルエンザ等感染症が発生した場合、速やかに対応できる体制を確保した。 年々、結核健康診断の受診者が増加し、結核の早期発見に繋がっている。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
決算額(単位:千円)	38,444 千円	37,951 千円	37,993 千円	38,750 千円	42,685 千円	
事業にかかる実コスト	39,381 千円	38,876 千円	38,874 千円	43,370 千円	47,834 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,075 千円
	都支出金	460 千円	170 千円	145 千円	157 千円	157 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	37,984 千円	37,781 千円	37,848 千円	38,593 千円	40,453 千円
間接経費						
職員人件費	937 千円	925 千円	881 千円	4,620 千円	5,149 千円	
《従事人員数》	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.55 人	0.60 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標 (アウトプット)	胸部X線検査受診見込み数 (うち65歳以上の受診見込み数)	目標	24,000人 (19,500人)	24,000人 (19,500人)	24,000人 (19,500人)
		結果	23,448人 (20,055人)	24,466人 (20,732人)	-
成果指標 (アウトカム)	受診者数の達成率 (65歳以上の胸部X線検査受診者数の達成率)	目標	100%	100%	100%
		結果	102.8%	106.3%	-

特記事項

-

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	二 量 的	財 一 源 的		
B	A	A	イ	-

<感染症予防事業>

◇執行状況及び成果等

1 結核健康診断の受診者数

年 度	40歳～64歳	65歳以上	合計
27	4,111人	19,021人	23,132人
28	3,810人	19,300人	23,110人
29	3,492人	19,560人	23,052人
30	3,393人	20,055人	23,448人
元	3,734人	20,732人	24,466人

2 経費執行状況

年 度	決算額	主 な 内 容	
27	38,444,138円	感染症予防関係消耗品	923,907円
		感染症予防関係印刷製本費	93,744円
		結核健康診断業務委託料	36,958,040円
		データ入力業務委託料	468,447円
28	37,951,124円	感染症予防関係消耗品	302,907円
		感染症予防関係印刷製本費	126,900円
		結核健康診断業務委託料	37,051,250円
		データ入力業務委託料	470,067円
29	37,993,240円	感染症予防関係消耗品	289,947円
		感染症予防関係印刷製本費	89,640円
		結核健康診断業務委託料	37,196,610円
		データ入力業務委託料	417,043円
30	38,749,823円	感染症予防関係消耗品	314,431円
		感染症予防関係印刷製本費	0円
		結核健康診断業務委託料	37,961,960円
		データ入力業務委託料	473,432円
元	42,684,673円	感染症予防関係消耗品	2,391,768円
		感染症予防関係印刷製本費	0円
		結核健康診断業務委託料	39,767,660円
		データ入力業務委託料	525,245円